

■ご使用前に

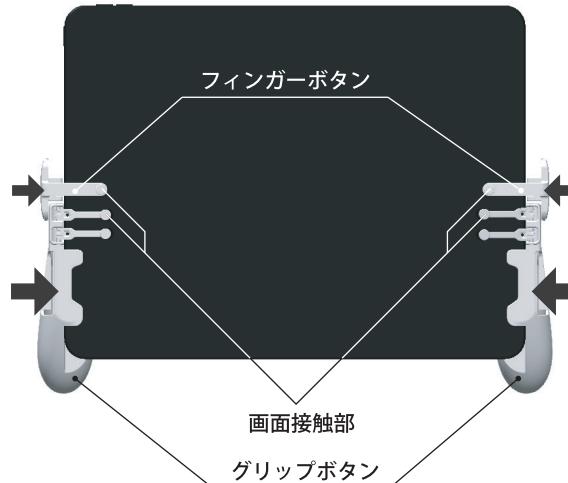
- 事前に機器本体画面の汚れを拭き取ってからご使用ください。
- 本製品を取り付ける前に、機器本体とケースと保護フィルムの合計サイズが以下に収まっているかご確認ください。
厚み 5.5~8.2mm、ベゼル幅 20 mm以内

■内容物をご確認ください

- グリップボタン：左右各 1 個
フィンガーボタン：2 個

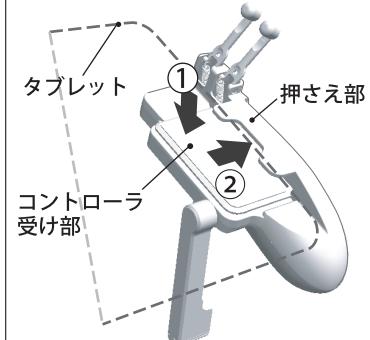
■ご使用方法

- 「端末装着時の注意点」を先に確認し、タブレットのお好みの位置にグリップボタンを取付けます。
- グリップボタン裏面の端末ロックボタンを押し込み固定します。
※「グリップボタン部機能説明」を参照してください。
- フィンガーボタンを取り付けます。
※フィンガーボタン取付方法を参照してください。
- ボタンの画面接触部がタッチしたいアイコンに合うように、アイコンの位置を調節してください。
※アイコンの位置変更方法はお使いのアプリケーションの説明をご確認してください。



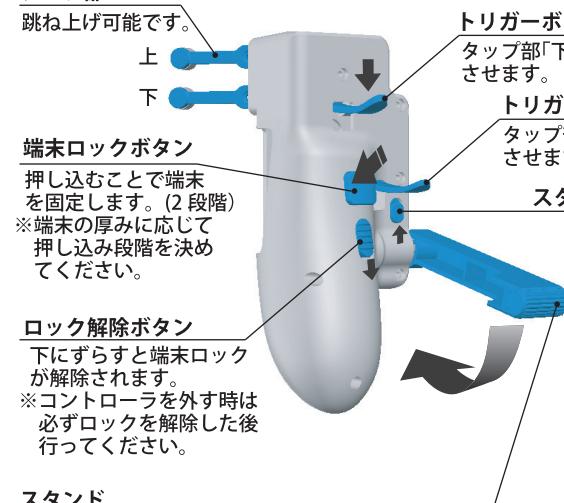
◆端末装着時の注意点

- ①コントローラ受け部を端末裏面で押し下げながら、②タブレットを押さえ部の隙間に差し込みます。
※強引に差し込みますと滑り止めをはがしてしまうおそれがあります。



■グリップボタン部機能説明

タップ部



端末ロックボタン

押し込むことで端末を固定します。(2段階)
※端末の厚みに応じて押し込み段階を決めてください。

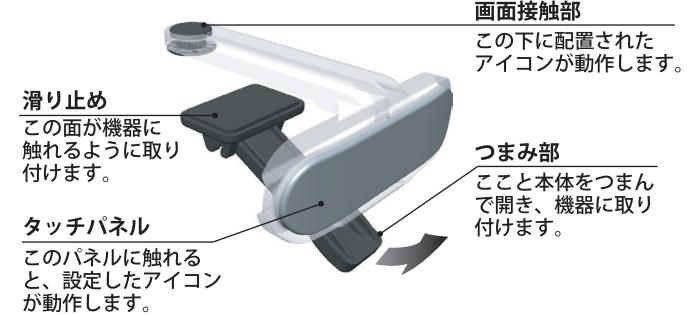
ロック解除ボタン

下にすらすと端末ロックが解除されます。
※コントローラを外す時は必ずロックを解除した後行ってください。

スタンド

・矢印の方向に回ります(実用角度4段階)
・お好みの角度で止めてください
※逆に回す時は「スタンドロック解除ボタン」の説明を確認ください。
注意…端末を立て過ぎた状態で使用すると転倒する可能性がありますので、安定した場所に設置し安定する角度でご使用ください。

■フィンガーボタン機能説明と取付方法

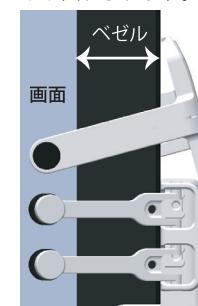


■ベゼル幅と取付方法例

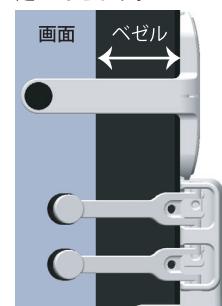
ベゼル幅の狭い機器はグリップと重ねての使用をおすすめします。



ベゼル幅の広い機器はグリップに斜めに重ねると画面接触部がしっかりと入れられます。



手の大きな方は図のように取付けるとゆったりとしたレイアウト設定にできます。



ボタンの反応が悪い場合

- 画面の汚れをきれいに拭き取ってください。
- ご使用のアプリケーションの画面のカスタマイズ設定から、ボタンに設定するアイコンのサイズや配置を修正してください。
※アイコンが重なっていると誤動作を起こす可能性があります。アイコンが適切な間隔で配置できるように、トリガーボタンの間隔も調節してください。
- 何も押していないのに動作してしまう場合は、一度電源ボタンを押し画面を消し、再度電源ボタンを押しアプリケーションの画面に戻ると動作が改善します。

■使用上の注意

- 装着する前に、画面の汚れやゴミを取り除いてください。
- 使用されている機器やケースの材質によっては長時間の接触や強い力での擦れにより、色移りする場合があります。
- 機器本体の音量や電源ボタンなどが干渉する場合があります。その場合は操作に支障が出ないように調整してください。
- ボタンの操作感には個人差があります。
- 充電しながらのご使用は発熱などにより本製品が変形する場合があります。
- 可動部に指を挟む恐れがありますので、ご注意ください。
- 本製品は機器本体への傷や汚れを防止するものではありません。
- 本製品は機器本体を振動や衝撃から守るものではありません。
- 機器本体が落下する恐れがあるので、振り回したり強く引っ張ったり、装着した状態で持ち運びをしないでください。
- 機器本体の破損や故障、データの損失や消滅などについては一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ケースや保護フィルムなどの損失については、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品及び機器本体の変形や劣化の原因になりますので、高温・多湿・直射日光を避けてご使用・保管して下さい。
- アルコール類、またはその他の薬品を本製品に付着させないでください。
- 硬い布で本製品を拭かないでください。
- 乳幼児の手が届かないところに保管して下さい。
- 本製品は素材の特性上、時間とともに変色する可能性があります。
- 過度な力での操作は製品や機器の破損および故障の原因となりますのでおやめください。